夫婦連名の場合の記載例

畜産・酪農は家族経営が多く、配偶者等**女性の貢献度が高い場合**があります。
埋もれてしまっている配偶者等女性の活躍を掘り起こすため、

「夫婦連名表彰」や「女性の活躍賞」の推薦をぜひご検討ください！

「夫婦連名表彰」については、チラシをご参照ください。

令和8年度（第65回）農林水産祭参加表彰行事農林水産大臣賞選賞審査報告書補完資料

整理番号		※農林水産省で記入
都道府県名		
提出年月日		

○ 畜産部門

部門	畜 産

種目【該当種目に○】	【 】産物	【 】技術・ほ場	【 】経営	【 】女性の活躍

※技術・ほ場（削蹄・装蹄・雌雄鑑別等）、馬等その他畜種である場合、「品目ごとの概況」を参考にアピールできる関係資料を添付

「女性の活躍」選賞審査希望	【 】

★女性（配偶者等）の貢献度が高い場合は「女性の活躍」選賞審査をご検討ください。
★夫婦連名の場合でも、女性（配偶者等）の貢献度が高い場合は「女性の活躍」選賞審査をご検討ください。
※「女性の活躍」での審査を希望する場合は【 】に○を記入の上、別紙様式にも記入してください。

品目	

表彰行事名			
表 彰 日		表彰式会場	

（ふりがな） 受賞者（団体）名	ちくさん たろう 畜産 太郎 ちくさん はなこ 畜産 花子	性別	男 ・ 女 ・ その他

※夫婦連名での受賞の場合、上段に主たる経営者の、下段に配偶者の氏名を記入。受賞者が団体の場合は、上段に「団体名（代表 ○○ ○○）」と記載。
※性別について、受賞者が団体の場合は代表者の、受賞者が夫婦連名の場合には主たる経営者の性別に○。

個人・団体の別【該当に○】	個人【 】 団体【 】	団体構成組合員数（人）		※団体・法人の場合
代表者氏名		団体・法人における役職・担当等		※団体・法人の場合
備 考				

※個人受賞であっても、組織（牧場等）に所属している場合は、役職・担当等に加え、経営内での役割・貢献度について備考欄に記入

生年月日	昭和XX年XX月XX日	年齢 （R8/7/1現在）	XX
生年月日（夫婦連名の場合） ／ 設立年月日（団体の場合）	平成XX年XX月XX日		XX

※夫婦連名での受賞の場合、上段に主たる経営者の、下段に配偶者の生年月日と年齢を記入。受賞者が団体の場合は、上段に代表者の生年月日と創業年数を記入。

郵便番号		住所（所在地）	

ホームページアドレス	http://	※HPを開設している場合

地域指定 ※【該当する全てに○】	振興山村 【 】全部・【 】一部	【 】過疎	【 】半島	【 】離島
	特定農山村 【 】全部	【 】一部		

後継者の有無		後継者の年齢		経営移譲の有無	
認定農業者認定の有無		認定年月日	年 月 日	青色申告の有無	

注1：後継者とは、受賞者との続柄等に関わらず、経営を実質的に継承する者を指す。後継者の年齢は7月1日現在の年齢。
注2：認定農業者とは、農業改善計画を作成し、地域の担い手として市町村に認定された農業者をいう。（根拠法：農業経営基盤強化促進法）

（千円）

家族協定の状況	家族への報酬の有無		家族報酬月額		※個人の場合
	農休日設定の有無		年間農休日（日）		

農業者年金加入の有無	※個人の場合

農林水産祭参加表彰行事の事務局の皆様へ

活躍するすべての女性にスポットライトを！
～夫婦連名で推薦しませんか～

農林水産業の発展や地域の活性化に、女性は大きな役割を果たしており、**今後も経営や地域の発展のためには女性の活躍が必要不可欠**です。
夫婦連名表彰は、埋もれてしまいがちな**配偶者の貢献を評価し、スポットライトを当てて**いくものです。「夫婦連名表彰」の推進にご協力をお願いします。

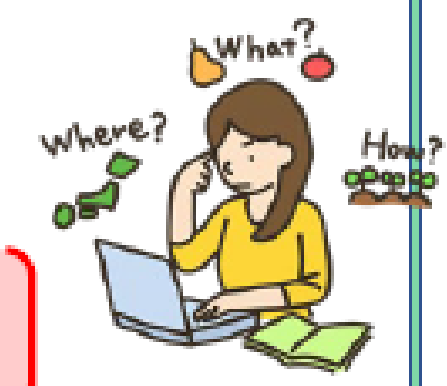
◆表彰事業の主催団体にお願いしたいこと

① 表彰規程の改正
農林水産祭で夫婦連名での表彰を行おうとする場合は、まず表彰行事の「開催要領」や「審査要領」等に夫婦連名に係る表彰規程を設けることが必要です。
配偶者の貢献が大きいことを、家族経営協定や現場指導組織による意見書等の書面で確認することができれば、夫婦連名で表彰できます。

② 関係者への働きかけ
表彰の公募を行う際に推薦団体に対して、夫婦連名表彰の仕組みを積極的に働きかけるよう、ご協力をお願いします。

◆農林水産祭への参加にあたって

農林水産祭へ参加予定の出品財で、配偶者の貢献度が高いと認められるものについては、農林水産祭へ夫婦連名で推薦してください。
また、「女性の活躍」が認められる出品財は、補完資料提出の際、是非、「女性の活躍」表彰にエントリーしてください。



夫婦連名での大臣賞を受賞された場合には、
配偶者にも、叙勲・黄綬褒章への推薦の機会があります。

詳しい手続きは、（公財）日本農林漁業振興会Webサイト「農林水産祭担当者」ページをご覧ください。　http://www.affskk.jp

本件に関するお問い合わせ
農林水産省大臣官房文書課（顕彰普及）
電話：０３－３５０２－８０４０
農林水産省経営局就農・女性課
電話：０３－３５０２－６６００
（公財）日本農林漁業振興会　山田
電話：０３－６４４１－０７９１